

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 5 月 7 日 (2009.5.7)

【公開番号】特開 2007-82176 (P2007-82176A)

【公開日】平成 19 年 3 月 29 日 (2007.3.29)

【年通号数】公開・登録公報 2007-012

【出願番号】特願 2006-86320 (P2006-86320)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/32 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/32 Z

H 0 4 N 1/00 1 0 7 Z

H 0 4 N 1/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 3 月 19 日 (2009.3.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

公衆電話ネットワークを利用する第 1 の F A X 通信機能により相手機器と通信するように構成された第 1 の F A X 通信部と、

I P ネットワークを利用する第 2 の F A X 通信機能により相手機器と通信するように構成された第 2 の F A X 通信部と、

前記第 1 及び第 2 の F A X 通信機能の動作指定を受け付けるように構成された受付部と、

前記受付部により受け付けられた動作指定に基づき、前記第 1 及び第 2 の F A X 通信機能を制限するように構成された制限部と、

を備えたことを特徴とする画像通信装置。

【請求項 2】

第 1 の解像度の画像データを送信する第 1 のモード、及び前記第 1 の解像度よりも低い第 2 の解像度の画像データを送信する第 2 のモードに基づき、公衆電話ネットワークを利用する第 1 の F A X 通信機能により、前記画像データを相手機器へ送信する第 1 の F A X 通信部と、

前記第 2 のモードに基づき、I P ネットワークを利用する第 2 の F A X 通信機能により、前記画像データを相手機器へ送信する第 2 の F A X 通信部と、

前記 F A X 通信機能の指定及び前記モードの指定を受付ける受付部と、

前記受付部による前記第 1 のモードの指定の受付に基づき、前記受付部による受付を前記第 1 の F A X 通信機能だけを指定可能にする制限部と、

を有する画像通信装置。

【請求項 3】

第 1 の解像度の画像データを送信する第 1 のモード、及び前記第 1 の解像度よりも低い第 2 の解像度の画像データを送信する第 2 のモードに基づき、公衆電話ネットワークを利用する第 1 の F A X 通信機能により、前記画像データを相手機器へ送信する第 1 の F A X 通信部と、

前記第２のモードに基づき、ＩＰネットワークを利用する第２のＦＡＸ通信機能により、前記画像データを相手機器へ送信する第２のＦＡＸ通信部と、
前記ＦＡＸ通信機能の指定及び前記モードの指定を受付ける受付部と、
前記受付部による前記第２のＦＡＸ通信機能の指定の受付に基づき、前記受付部による受付を前記第２のモードだけを指定可能にする制限部と、
を有する画像通信装置。

【請求項４】

公衆ネットワークを利用する第１のＦＡＸ通信機能、及びＩＰネットワークを利用する第２のＦＡＸ通信機能の動作指定を受付け、
前記受付られた動作指定に基づき、前記第１及び第２のＦＡＸ通信機能を制限し、
前記第１のＦＡＸ通信機能は、第１の解像度の画像データを送信する第１のモード、及び前記第１の解像度よりも低い第２の解像度の画像データを送信する第２のモードをサポートし、
前記第２のＦＡＸ通信機能は、前記第２のモードをサポートし、
前記第１のモードの受付に基づき、前記第２のＦＡＸ通信機能を禁止する、
ことを特徴とする画像通信制御方法。

【請求項５】

公衆ネットワークを利用する第１のＦＡＸ通信機能、及びＩＰネットワークを利用する第２のＦＡＸ通信機能の動作指定を受付け、
前記受付られた動作指定に基づき、前記第１及び第２のＦＡＸ通信機能を制限し、
前記第１のＦＡＸ通信機能は、第１の解像度の画像データを送信する第１のモード、及び前記第１の解像度よりも低い第２の解像度の画像データを送信する第２のモードをサポートし、
前記第２のＦＡＸ通信機能は、前記第２のモードをサポートし、
前記第２のＦＡＸ通信機能の受付に基づき、前記第１のモードの指定を禁止する、
ことを特徴とする画像通信制御方法。